

令和6年度
今年度は、コロナ禍以降数年ぶりに各部会ごとの視察研修を実施しました。
その内容を紹介いたします。

福祉部会

福祉部会は令和6年10月21日、福岡県八女市の社会福祉法人上横山福祉会にて視察研修を実施しました。上横山福祉会は、昭和45年に障害者支援施設として「蓮の実園」を開設し、平成30年には、現在の八女市中心街の地に蓮の実園・蓮の実団地などを含む事業所を移転され、令和7年には60周年を迎えられます。法人理念は不易流行「障がい者に対する設立当初の思いを受け継ぎ時代に応じた福祉サービスを提供しています」と障害者や家族も安心して過ごせる施設を運営されています。市街地へ移転後、6年が経過しますが、建物もまだ新しく、交通の便もよくなつたことにより、施設職員、利用者、その家族にも笑顔が増えています。また、施設入所される方が生活される部屋は個室を基本とし、相互見守りの観点で2人部屋もあり、各部屋にはエアコンやテレビ等設置されています。「蓮の実園」では生活介護事業として農産物の出荷調整作業などが行われていました。多機能型事業所「ワークスペース蓮」ではおもちゃの袋詰めや防草ネットのカット作業などが行われ、成果に対して工賃が支払われています。理事長をはじめ施設職員や支援員の方などの温かいお出迎えや誠意なご対応に触れ、研修に参加したメンバーも好感を抱いた視察研修でした。



老人部会

老人部会は自助と共助をテーマに、令和6年10月25日、熊本県防災センターでの研修に臨みました。昨今の押し寄せる自然災害に対し、防災意識を高めていこうという主旨です。熊本県では「くまもとマイタイムライン」の普及に力を入れてきました。マイタイムラインとは自分や家族の防災行動計画のことです。5段階の警戒レベルとハザードマップを軸に、自分や家族の命を守るために、あらかじめ取るべき避難行動を時系列にまとめて準備します。

警戒レベル①は災害への心構えを高め、②は自分の避難行動を確認、③は危険な場所から高齢者等は避難、④は危険な場所から全員避難、⑤は命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保するレベル。

洪水や土砂災害などの災害リスクをまとめたハザードマップを見ながら、①自宅の確認、②自宅周辺に色や線が引かれていないかを確認、③災害リスクの確認、④災害リスクに応じた避難先を確認、⑤避難先に移動する経路を確認していきます。

マイタイムラインの作成はYouTubeを観ながら簡単にできます。何度も作り直せます。印刷もできますので、冷蔵庫などに貼ればいつでも確認できます。自然災害は短時間で襲ってきます。平時の準備こそ力を入れるべきと肝に銘じました。

自助ができた、民生委員として共助へ取り組んでいます。心は焦りますが、出来ることを徐々に進めていきたいと思います。

ボランティア部会

部会長 松尾 明美

私達ボランティア部会は、令和6年10月30日、福岡県春日市にあるクローバープラザに見学に行ってきました。クローバープラザは・総合福祉センター・男女共同参画センター・人権啓発情報センターの3つのセンターで構成された福岡県立の複合施設です。8階建ての大きな施設でした。

はじめに人権啓発展示室では、作られた身分制度の中でたくましく生きてきた人々の姿をさまざまな歴史資料や写真、映像などで知ることができました。

次に、福祉用具展示室では、車いすや歩行器など高齢の方や障害のある方の日常生活をサポートするための福祉用具が約600点ほど展示されていました。委員自身も明日は我身とばかりに、熱心に見学や質問されたりで、あっという間の時間でした。専門相談員も配置されており、とてもわかりやすかったです。

最後に生涯あんしん住宅を見学させていただきました。生涯にわたって快適に暮らすことができるよう工夫・設計されたバリアフリーの家でした。コンセプトを実現するための5つの提案として①加齢や身体特性に応じた住まい、②耐震・防犯性能の高い住まい、③省エネ性能の高い住まい、④自然エネルギーを有効活用した住まい、⑤県産材や県内製品を採用した住まいとし、展示されてる住宅は、本当にすばらしい家でした。

私達ボランティア部会も今回の体験を通じ知識、情報、活動の交流ができ、地域の皆様と豊かな社会を築いていきたいと感じたところです。意義ある研修ができ、ありがとうございました。



月	事 業 の 内 容
4月	<ul style="list-style-type: none"> 春の交通安全運動及びあいさつ運動 前年度決算報告及び新年度予算（案）・事業計画について 嬉野市戦没者追悼式への出席 嬉野市民生委員児童委員協議会役員会（役員のみ）
5月	<ul style="list-style-type: none"> 避難行動要支援者名簿・個別避難計画について 愛の一聲運動について 「民生委員・児童委員の日」町内美化活動 嬉野市民生委員児童委員協議会総会及び研修会
6月	<ul style="list-style-type: none"> 福祉有償運送について 老人クラブ会長との交流グラウンドゴルフ大会
7月	<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭等医療費助成について 子どもの見守り・遊び場等点検 子ども一日民生委員・児童委員委嘱活動
8月	<ul style="list-style-type: none"> 手話研修会 共同募金資材募金について 全国児童委員・主任児童委員活動研修会
9月	<ul style="list-style-type: none"> 嬉野市消費者安全確保地域協議会について 地区敬老会への参加（老人福祉週間） 行政区長との連絡を密にする月間 交通安全推進運動 介護施設へのタオル寄贈
10月	<ul style="list-style-type: none"> 視察対応（福岡県みやこ町） 各部会視察研修（八女市、熊本市、春日市）

月	事 業 の 内 容
11月	<ul style="list-style-type: none"> 児童虐待防止推進月間 街頭募金活動 視察対応（熊本県天草市有明地区）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ゲートキーパー研修 準要保護（就学援助）について 一人暮らし高齢者年末対策（年賀はがき配布） 視察対応（鳥栖市） 嬉野市民生委員児童委員協議会役員会（役員のみ）
1月	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談について 嬉野市民生委員協議会交流会 市町社協災害ボランティアセンター設置・運営研修会
2月	<ul style="list-style-type: none"> 次年度事業計画（案）検討 年間標語検討 民生委員・児童委員セミナー（県主催）
3月	<ul style="list-style-type: none"> 嬉野市社会福祉大会への出席 緊急通報システムについて 次年度事業計画について 年間標語決定 主任児童委員研修会（県主催） 中堅民生委員・児童委員研修会（県主催）

このほかにも各種研修会等にも参加し、委員としての自己研さん努めています。



5月2日 美化活動（嬉野）



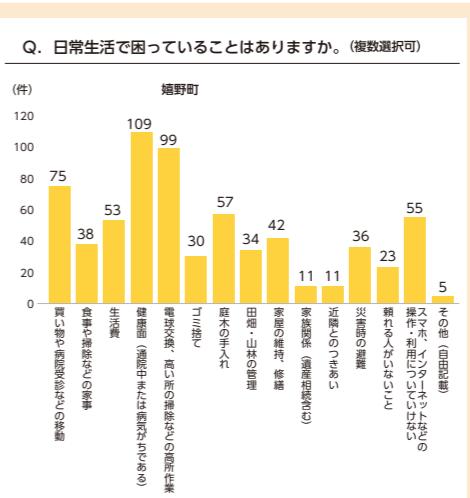
5月2日 美化活動（吉田）



7月31日 子ども一日民生委員・児童委員委嘱活動

嬉野町においては健康面、高所作業、買い物や病院受診などのための移動、庭木の手入れ、スマホなどの操作面に対する困りごとが上位に挙がりました。また、嬉野町での回答者356人のうち約60%の214人は車もお持ちではありません。吉田地区の民生委員に聞き取りを行ったところ、山間部である吉田地区においては買い物支援も喫緊の課題となっています。ちょうどしだりごとに対する生活支援サービスやタクシー代の補助、コミュニティバスをはじめ移動支援の拡充に関するなど広く市へ要望しました。今後の対策に期待します。

調査にご協力いただいた皆様ありがとうございました。



令和5年12月、嬉野市民児協において市内75歳以上のひとり暮らしの高齢者を対象に日頃の生活上の困りごとを把握するためアンケート調査を実施しました。その一部をご紹介します。

ひとり暮らし高齢者アンケート結果を受け、その対策を市へ要望しました。